

平成29年9月19日

「Culture NIPPON シンポジウム」の開催について

文化庁では、2020年に向けた取組の一環として、全国3会場で、文化プログラムの優良事例の発掘・発信を目的としたシンポジウムを開催しますので、お知らせ致します。

2020年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会は、日本が誇る文化や伝統を世界に伝える絶好の機会です。文化庁は、日本の強みである地域性豊かで多様性に富んだ文化を活かし、成熟社会にふさわしい次世代に誇れるレガシーを創り出す文化プログラムの周知と普及を図るため、全国3会場で地域の文化資源の発掘・発信や共生社会の実現をテーマとしたシンポジウムを開催いたします。

記

1. 事業名

Culture NIPPON シンポジウム

*「Culture NIPPON」とは文化庁が2020年に向けた文化プログラム等の情報を集約・発信するために試行的に運用するポータルサイトです。

2. スケジュール

①富山開催：2017年10月29日（日）富山国際会議場大手町フォーラム
（別添チラシ参照）

②大分開催：2018年1月19日（金）大分市内

③横浜開催：2018年2月28日（水）横浜市内

*大分、横浜開催分の詳細については、後日、下記文化庁サイト「Culture NIPPON」にて発表します。

3. 参加申し込みについて

文化庁サイト「Culture NIPPON」(<http://culture-nippon.go.jp>)特設ページにて受付

【担当】

文化庁長官官房政策課文化プログラム推進室

担当：高田、堀口、内藤

電話：03-5253-4111（代）（内線3108）

FAX：03-6734-3811

文化プログラム×北陸ブランド、多様な日本文化を世界へ。



Manga Designers Lab.

Culture NIPPON

カルチャーニッポン

シンポジウム in 富山

日時 **2017.10.29** 日
13:30~16:30 (開場13:00)
※時間は予定であり、変更となる場合がございます。
会場 **富山国際会議場大手町フォーラム**
富山県富山市大手町1-2
入場料 **無料** 定員 **300名**
(申込受付順)

■パネルディスカッション出演者



東京藝術大学大学美術館 館長
秋元 雄史



美術家
十代大樋 長左衛門 (年雄)



アーティスト・アートディレクター
増田 セバスチャン



アートプロデューサー
林口 砂里

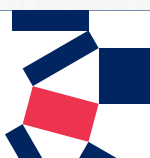


歌手・タレント・女優
中川 翔子

主催：文化庁 ■共催：富山県

 **文化庁**
Agency for Cultural Affairs, Government of Japan

文化
オリンピックアード



日本の文化や伝統を世界に発信。その新しい一步を富山から。

2020年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会は、日本が誇る文化や伝統を世界に伝える絶好の機会でもあります。文化庁は、日本の強みである地域性豊かで多様性に富んだ文化を活かし、成熟社会にふさわしい次世代に誇れるレガシーを創り出す文化プログラムの周知と普及を図るため、全国3会場で地域の文化資源の発掘・発信や共生社会の実現をテーマとしたシンポジウムを開催いたします。今回、歴史的な文化財や工芸を数多く有する富山において、地域文化の魅力をいかに世界に発信していくか、著名文化人をお招きして、皆様とともに考えてまいります。

モデレーター

秋元 雄史 東京藝術大学大学美術館 館長



1955年、東京都生まれ。東京藝術大学美術学部絵画科卒業後、1991年よりベネッセアートサイト直島のアートプロジェクトに関わる。2007年～17年金沢21世紀美術館館長。15年から東京藝術大学大学美術館館長・教授。16年から女子美術大学芸術学部特別招聘教員。

パネリスト

十一代 大樋 長左衛門(年雄) 美術家



1958年、石川県生まれ。2016年十一代大樋長左衛門襲名。文化庁長官アドバイザーメンバー。ロチェスター工科大学、金沢大学などの客員教授、東京藝術大学講師。大樋焼の伝統を継承しながら、現代アーティストとしても活躍。その活動は国内外で多岐にわたる。

林口 砂里 アートプロデューサー



1968年、富山県生まれ。エピファニーワークス代表取締役。現代美術、音楽、デザイン、仏教、科学など幅広い分野をつなげるプロジェクトの企画/プロデュースを手掛ける。2012年より拠点を地元高岡市に移し、東京と富山の二地域居住を続けながら、地域振興プロジェクトにも取り組む。

Culture NIPPON

Culture NIPPONとは、文化庁が2020年に向けて全国各地の文化プログラム等の情報を集約・発信するポータルサイトです。あなたの文化プログラムもぜひ登録ください！

<http://culture-nippon.go.jp/ja/>

増田 セバスチャン アーティスト・アートディレクター



1970年、千葉県生まれ。平成29年度文化庁文化交流使。京都造形芸術大学客員教授。原宿のKawaii文化をコンテキストに作品を制作。代表作に、原宿「6%DOKIDOKI」「KAWAII MONSTER CAFE」プロデュースなど。2020年に向けたアートプロジェクト「TIME AFTER TIME CAPSULE」を世界10都市で開催中。

中川 翔子 歌手・タレント・女優



1985年生まれ。2002年芸能界デビュー。2020年東京オリンピック・パラリンピックの「マスコット審査会」メンバー。現在、NHKドラマ「植木等とのぼせもん」に出演中。歌手、声優、タレント、女優など幅広い分野で活躍している。

パフォーマンス

可西舞踊研究所 (富山県高岡市)

富山に伝わる三つの民謡「おわら・こきりこ・むぎや」

富山県の伝統的な民謡、越中おわら、こきりこ節、むぎや節を現代的感觉のモダンダンスで表現した作品は、岩河三郎作詞作曲の交響合唱組曲で構成された曲で踊る、可西舞踊研究所オリジナルな作品。



「Culture NIPPON シンポジウム」今後の開催予定

■2018年1月19日(金) 大分市内 ■2018年2月28日(水) 横浜市内 ※出演者は会場ごとに異なります。

※詳細は追ってホームページに記載いたします。

参加をご希望の場合は、下記ホームページ、もしくは下記情報を記載してFAXかメールにてお申し込みください。 ※定員になり次第、締め切ります。

<http://culture-nippon.go.jp/ja/>

お名前		ご年齢	歳	参加人数 ※最大4人まで	人
TEL	() -	FAX	() -	メール	

【個人情報取り扱いについて】いただいた個人情報は文化庁から業務委託を受けた事務局からの参加証発送や催事運営などのために使用し、催事終了後は破棄します。

※ご聴講に際して、介助が必要な方は事前に事務局までご連絡ください。

Culture NIPPON シンポジウム事務局(業務委託:朝日新聞社)

TEL 03-5540-7567 (平日 10時～17時) FAX 03-5540-7968 メール asahinp-tokyo2020@asahi.com

